

## 訓子府町道相内線の道路損傷に関する調査メモ

調査日；2016/9/5（月）

調査者；宮森保紀（北見工業大学）

調査箇所；訓子府町（43°46'25.22"N 143°45'20.90"E）

概要；

高さ 60cm 程度の道路盛土が崩落し、隣接する畑地に土砂が流入した。

損傷箇所は前後の道路よりやや低くなっているが、極端な谷地形とはなっていない。また、周辺の畑地や側溝の植生の倒伏状況からも、周辺に大規模な冠水被害は発生しなかったと推測される。

道路損傷のメカニズムについては今後検討が必要である。



図1 全景



図2 道路損傷箇所

連絡先

北見工業大学 社会環境工学科 准教授 宮森保紀

eメール：miyamoya (at) mail.kitami-it.ac.jp